<基本動詞 > lay & lieの世界

CORE IMAGE



平らな状態に置く(横たえる)



横たわる

The problem lies here.



lay と lie は他動詞と自動詞の違いですが、この2つは英語を母語とする人の間でも混乱され やすいそうです。意味の展開からすれば lay のほうが圧倒的に多くみられますが、 lie の場合 にも「横たわる」だけでなく「場所が位置する」「問題・責任などがある」などの意味合いでも使 われます。少し堅苦しい表現ですが、違いをしっかりおさえ、使いきれるようにしましょう。

lay のコアは「置く」といっても「平らな状態に置く(横たえる)」ということです。

どこに位置づけてもよい put とは異なります。 You're under arrest. Lay your weapons in front of you. (逮捕します。武器を前に置きなさい)の Lay your weapons. も無造作に置くのではなく、ていねいに置くという意味合いを感じ取ることができます。



You're under arrest. Lay your weapons in front of you.

逮捕します。武器を前に置きなさい

The hen laid eggs. (鶏が卵を産んだ)では卵が動かないように静かに横たえて置くという感じが出ています。置く目的が意識されれば、レンガを積む (lay bricks) だとか、芝生を敷く (lay turf) のような状況でも lay を使います。He is good at laying turf. だと「彼は芝を植えるのが得意だ」ということ。The police laid a penalty on him for speeding. だと「警察はスピード違反の罰金を課した」ということですが、悪いことに対して罰をしっかりと置くということから lay が使われている。Lay your fears before you try something new. といえば「新しいことに挑戦するにはまず恐怖心を抑えなさい」といった意味になります。



The hen laid eggs.

鶏が卵を産んだ



lay bricks

レンガを積む



lay turf

芝生を敷く



He is good at laying turf.

彼は芝を植えるのが得意だ



The police **laid** a penalty on him for speeding.

警察はスピード違反の罰金を課した



Lay your fears before you try something new.

新しいことに挑戦するにはまず恐怖心を 抑えなさい

一方、lie は自動詞で「横たわる」というのが基本で、うつ伏せ(仰向け) に寝るは He lies on his face (back). といいます。



He lies on his face (back).

彼はうつ伏せ(仰向け)に寝る

また、抽象的な場合で、「問題がここにある」という際にも The problem lies here. と表現します。墓石などに刻まれる「ジョン F. ケネディ、ここに眠る」も Here lies John F. Kennedy. と lie を使うのが普通。この lie の過去形は lay で「彼はベッドに横たわった」は He lay down on the bed. と言います。すばらしい未来が君を待ち受けている、という場合も A great future lies before you. と表現できます。成り行きにまかせようということを Let things lie. といいます。物事を横たわったままにしようという意味合いです。また、The responsibility lies with me. といえば「責任はぼくにあります」という意味です。



The problem lies here.

問題がここにある



Here lies John F. Kennedy.

ジョン F. ケネディ、ここに眠る



He lay down on the bed.

彼はベッドに横たわった



A great future lies before you.

すばらしい未来が君を待ち受けている



Let things lie.

成り行きにまかせよう



The responsibility **lies** with me.

責任はぼくにあります